

全国本田労働組合連合会 常任顧問  
鈴鹿市議会議員

# 宮本まさかず

## 『夢・希望・活力』 持続可能な鈴鹿の未来に向けて!

発行所

発行:全国本田労働組合連合会 三重地方協議会  
住所:〒513-0847 三重県鈴鹿市平田町1907 本田技研労働組合 鈴鹿支部内

発行責任者 葛山 真由美  
電話番号:059-378-0339

春暖の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。現在の経済情勢については、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあるなか、緩やかな持ち直しが続いている一方で、国際的な原材料価格の上昇やエネルギー・食料価格の高騰など、国の経済を取り巻く環境は厳しさを増している状況にあります。このような状況のなか令和5年度予算案は、4月に統一地方選挙が実施されることから現状の市民サービスを停滞・低下させることのないように配慮しながら義務的・経常的な行政経費と継続事業に係る投資的経費を中心とした骨格的予算として編成されました。地域産業の活性化、持続可能な鈴鹿の未来に向けて、残りわずかな任期を最後まで全うしてまいります。 **宮本正一**

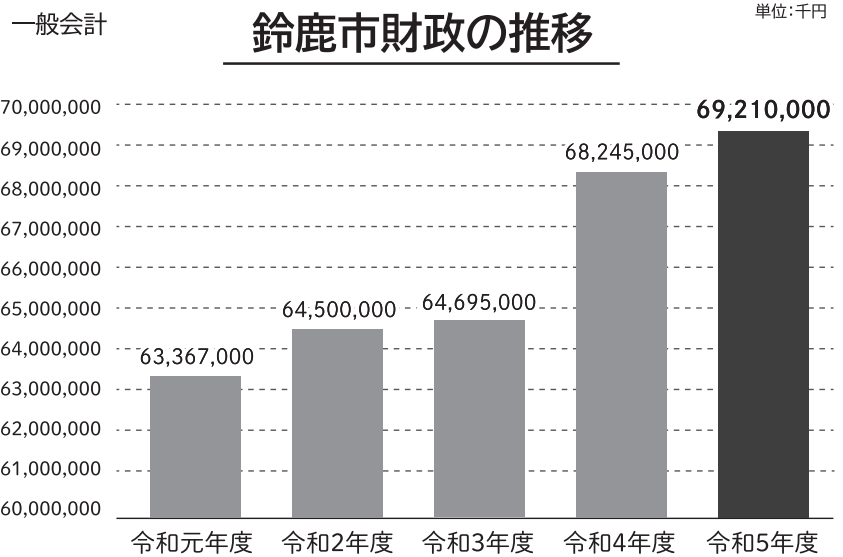


## 令和5年度 鈴鹿市予算

鈴鹿市議会 2月定例議会にて新年度予算が承認されましたので抜粋してご報告いたします

### ～令和5年度予算のポイント～

一般会計は過去最高額の692億1,000万円であり、令和4年度当初予算に比べ9億6,500万円(1.4%)の増加となっています。その内容は、新消防分署及び天名分団の設備整備に係る事業費が減少するなどがあったものの、障害児通所支援事業、自立支援給付費等により民生費が増加したことや中学校施設整備に係る事業費等により教育費が増加したことなどによるものであります。



## 令和5年度 主要事業について

主要事業ピックアップを報告します!



●『**屋内運動場空調設備整備費**』として、自主避難所や地震時に多くの避難者が想定される白子小学校、長太小学校、玉垣小学校の屋内運動場をモデル校として空調設備を設置するための賃貸借料を新規計上しました。 ▶▶ **4287.9万円**



●『**子ども医療費**』について、子育て世代の経済的負担を軽減し、更なる子育て支援の充実を図るため令和5年4月1日から子ども医療費助成制度の所得制限を撤廃します。(新たに子ども医療費助成の対象となる方は申請が必要です) ▶▶ **7億6834.2万円**

令和5年度は「鈴鹿市総合計画2023」の後期基本計画の最終年度にあたることから、めざす将来都市像である「みんなで創り 育み 成長し みんなに愛され選ばれるまち すずか」を実現するため進捗状況や行政評価の結果などを踏まえ、骨格的予算とするなかでも政策的事業に関しては政策協議を経て国や県の施策に協調して迅速な対応が求められる事業費などを計上することで最終目標の達成につなげる予算編成となっていることを確認しました。

宮本まさかず  
後援会解散  
のお知らせ



# 宮本 まさかず 12年間の活動の軌跡

## 組織内議員活動

### 当時の出来事

2011年  
(平成23年)



2011年 東日本大震災/原発事故発生、歴史的円高1ドル=75円32銭、参議院議員 磯崎哲史を推薦決定



2011年4月24日に行われた第17回統一地方選挙で初めて立候補を行いました。定数32名に対し35名の立候補があるなか、初戦でありましたが7,029票を獲得することができました。全本田労連組織内議員として鈴鹿市議会議員2名体制から1名に見直されたのもこのタイミングからでありました。



2015年  
(平成27年)



2015年 安全保障関連法案が成立、ラグビーW杯で南アフリカに歴史的勝利、参議院議員 浜口誠を推薦決定

自身2回目の選挙となった第18回統一地方選挙は2015年4月26日に行われました。大変厳しい選挙戦の末6,833票を獲得することができ2期目の活動をスタートすることができました。1期目よりも多くの皆様に後援会へ入会していただき期待と責任が大きくなっていることを実感いたしました。



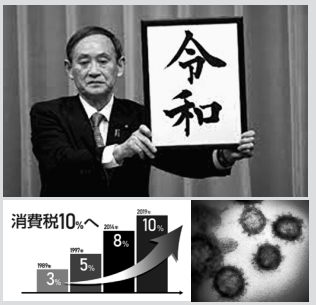
2019年  
(平成31年)



2019年 天皇陛下即位で「令和」に改元、消費税率10%へ引き上げ、中国武漢でCOVID-19感染者報告



第19回統一地方選挙は鈴鹿市の投票率が初めて50%を下回り47.19%となった厳しい選挙戦でありました。その中でも7,174票を獲得し3度目の当選を果たすことができました。この4年間の内3年は新型コロナウイルスの蔓延により懇談会等の活動の在り方を見直す必要がありました。



2023年  
(令和5年)



加藤こうゆうへ

私の想いを引き継ぎます。

12年間大変お世話になりました!

第20回統一地方選挙をもちまして12年間の組織内議員活動を終えることとなりました。長きにわたりお支えいただきました後援会会員の皆様には心より感謝申し上げます。ご加入いただいております宮本まさかず後援会につきましてはこのたび解散させていただくことを合わせてご報告させていただきます。今後は全本田労連常任顧問である「加藤こうゆう」が私の後任として持続可能な鈴鹿の未来に向けて、これまで以上に皆様の声の代弁者としてしっかりと活動してくれると確信しております。加藤こうゆうにつきましても皆様からの変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。最後に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。これまで本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。 宮本正一